

公益社団法人岸和田青年会議所

2020年度事業報告書



2020年度 公益社団法人岸和田青年会議所

第62代理事長 木谷信之

理事長所信

スローガン
「共に築き、共に歩もう」
～ともに新たなステージへ～

基本方針

1. 岸和田を担う青少年の健全な育成を支援する事業の実施
2. 岸和田の経済を牽引するリーダー育成事業の実施
3. 岸和田の魅力を発信する事業の実施
4. 岸和田青年会議所メンバーの資質と魅力の向上
5. 会員拡大の実施
6. SDGs の推進

はじめに

先ず本年を迎えるにあたり、公益社団法人岸和田青年会議所を61年もの長きにわたり、行政 各種団体の皆様はじめ、これまでの歴史を築き、足跡を残してこられた先輩諸兄姉の皆様に対し、心より敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

私は、泉南市で育ち結婚を機に岸和田市に転移してきました。

岸和田市に縁もゆかりもない私が岸和田青年会議所に入会したのは今から6年前のことです。

入会した当初は、地域の活性化や地域に住む人に対して何が出来るかなど考えていませんでした。ひとつの事業をする大変さ、苦労など知る余地などありませんでした。ただ言われたことをこなし、参加しているだけでした。そんな日々を過ごしていく中、新たな仲間との出会い・新たな知識との出会い・新たな視点との出会いから少しずつ変わっていく自分がいました。様々な考えをするメンバーがそれぞれの視点を通じ知見を持ち合う事でひとつの事業が創られていきます。又、自分自身が役職を経験した時に分かる思い・苦労・意見を纏める大変さ、また事業が終わった時の喜び・感動・達成感は一倍感でした。役が人を育てる 頼まれ事は試されている事だと思い役職を一生懸命勤めることで、自分を成長させてきました。

また、昨年は平成から令和へと新元号となり新たなスタートが切られました。

今一度、我々も初心に戻り、明るい豊かな社会の実現に向け、青年会議所の運動を全力で展開してまいります。行政組織にはできない、挑戦的な取り組みを行い、青年経済人らしい失敗を恐れず思い切った手法により、高い目標を達成するべく行動をして参ります。

岸和田を担う青少年の健全な育成を支援する事業の実施

昨今、いじめや学校崩壊など青少年を取り巻く環境が厳しさを増している中、私は子どもたちに今だからこそ一番必要なものは、感情や情緒を育み、創造的で、個性的な心の働きを豊かにするための教育、及び道徳的な意識や価値観を養う事が、古き良き日本の教育であると考えます。たくましい自立の力、優しい心、豊かな創造性を身につけて互いに助け合い、社会の発展に貢献する人間に成長することを我々願い、

岸和田青年会議所では子どもたちの成長の機会を与えることにより、愛情を持って接し、命の尊さ、礼儀、礼節を学び当たり前のことを当たり前にできる、機会の提供と成長の支援をする事業の展開をしてまいります。

岸和田の経済を牽引するリーダー育成事業の実施

高度成長期と比べると、現代社会を担う人財の在り方は多種多様化しています。残業を強いて仕事を受注する時代もありましたが、新しい働き方改革が起こり、働き手自身が、時間内で働けるような会社を選べる時代に変化しています。その中で今の青年経済人に求められるのは、多種多様で柔軟性のある考えをもって、新しき時代に溶け込むべく、又我々が住む地域に目を向けつつ、大きく成長できる可能性を持った多くの青年経済人の育成が必要であると考えます。私たち以外にも当然に、自分自身を研磨する機会を求めている経営者や将来の起業を考える若者もいます。そんな方々にも学び 成長する機会を提供する事も地域経済の発展に繋がるものになると考えます。学ぶ事は磨く事、器をつくる事であり進むべき道を知る事業の展開をしてまいります。

岸和田の魅力を発信する事業の実施

閑空のインバウンドを取り込むことが我が街の重要な課題である中、昨年度から復活した岸和田花火、全国的に知名度があるだんじり祭り、世界にいちばん近い城下町として発展してきました。それと同時に海から山まで自然にも恵まれています。行政組織には決してできない、社会の中で影響力を持つ組織と共有し連携していくことにより長期的に発信し続けることで、その地域への大きな影響のある事業の実施にを展開してまいります。

岸和田青年会議所メンバーの資質と魅力の向上

この目標を達成するためには、岸和田メンバー自身が魅力ある人間になることが大事ではないかと考えます。近年、多くの団体では会員が減少し会員拡大の必要性が重視されています。魅力ある青年会議所を目指すのであれば当会員一人ひとりが魅力を高め、資質を磨いていけば自然と人は魅力ある団体に集まると考えます。人が集まることで様々な視点が広がり、アイデアが増え選択肢も増えることで青年会議

所としての発展も遂げ、それが地域の発展に結びついていく、そのような事業を実施してまいります。

会員拡大の実施

青年会議所は20歳から40歳までの年齢制限がある中でどのように拡大していけばいいのか、私が入会した当初から会員拡大を掲げていますが、短期間で満足を得る結果など得られていませんでした。短期間で見るのではなく、長期的に数多くの出会いの場を提供しつながりを広げ、接することが重要だと考えます。根本から見つめ直し経営者だけではなく、大学生・公務員など対象者を広げて、青年会議所の魅力を発信していけるような事業の実施をしてまいります。

SDGsの推進

持続可能な開発目標(SDGs)は2001年に策定されたミレニアム目標(MDGs)の後続として、2015年9月国連サミットでも採択された「持続可能な開発のため2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するため17のゴール・169のターゲット構成されている取り組みを岸和田青年会議所としても積極的に取り組んでまいります。

終わりに

私は、岸和田青年会議所に入会し色々な出会い、気づき、学びを得ました。この素晴らしい場の提供を一人でも多くの人に伝えていきたいと思います。

青年会議所が目標とする「明るい豊かな社会の実現」は、地域経済の発展無くして成りえません。青年経済人である私たちが、日々運動する事で、地域の経済発展に貢献することは、社会的使命であると考えます。

より大きく地域経済に貢献していく為には、私たち一人ひとりが経済人としての資質を磨いていかなければなりません。そして私たちが学び成長する事により、地域経済を活性化させていくと考えます。ひとりでは何も出来ない 数は力とあるように、岸和田青年会議所の仲間と共に成長したいという思いから、スローガンには「共に築き 共に歩もう」～ともに新たなステージへ～とさせて頂きました。魅力ある青年会議所を目指して、この言葉を胸に仲間と共に一年間、邁進続けることをお約束いたします。

2020年度 公益社団法人岸和田青年会議所 事業報告

【1月度定例会】

テーマ:新年互礼会

日 時:1月11日(土)17時00分～21時00分

場所:岸和田グランドホール 5階

例会担当:委員長 澁谷 和則

出席者:来賓19名 来訪JC51名 特別会員48名 現役メンバー33名

事業報告:行政関係、市内各種団体、先輩方、各地会議所メンバーを招待し、2020年度理事長所信表明及び役員を披露し、2020年度岸和田青年会議所の行動指針と2019年度の事業報告を行った。

【2月度定例会】

テーマ:カクダイイシキカイカクへさぁ、今日からはじめよう!～

日時:2020年2月12日(水)19時30分～21時30分

場所:南海浪切ホール研修室1

例会担当:担当副理事長泉本真宏

地域交流委員会委員長反甫旭

出席者:LOMメンバー29名・他LOM1名

事業報告:日本JCシニアクラブ拡大支援委員会委員長の鈴木篤氏をお招きし、会員拡大をテーマにご講演をいただきました。講演後、木谷理事長と山内座長とともに、パネルディスカッションも行い、メンバーの会員拡大に対する意識が高まりました。

【3月度定例会】

テーマ:岸和田クエストWALK ～みんなでいっしょにぼうけんしよう～

日 時:3 月22 日(日)

場所:岸和田市アクアパーク

例会担当: 社会開発委員会 委員長 原 智春

出席者: 新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

事業報告:新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

【4 月度定例会】

テーマ:異業種交流会 みんなで気軽にJCI ～Kick-off meeting～

日 時:4 月26 日(日)15 時50 分～19 時30 分

場所:ベル・ヴィル岸和田カンカンベイサイドモール店

例会担当: 会員拡大PT 座長 山内 卓也 副座長 城塚 啓宇

出席者: 新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

事業報告:新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

【5 月度定例会】

テーマ:市民フェスティバルブース出展

新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

【わんぱく相撲岸和田場所】

テーマ:市民フェスティバルブース出展

新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

【6 月度定例会】

テーマ:泉州地域合同例会

新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

【7月度定例会】

テーマ:岸和田クエストWALK

日 時:新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

場所:岸和田市アクアパーク

例会担当: 社会開発委員会 委員長 原 智春

出席者: 新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

事業報告:新型コロナウイルス感染症拡大の為中止

【8 月度定例会】

テーマ:マスクでスマイル!!

日 時:8月7日(金)20時00分～21時15分

場所: 南海浪切ホール 4F

例会担当: 副座長 石井 和宜

出席者: 現役メンバー22名、仮入会メンバー0名、入会候補者0名

事業報告:岸和田市の小学校5年生6年生を対象にマスクでスマイルをテーマにコンテストを行い、マスクのデザインを子供たちに考えていただき、子どもたちがデザインしたマスクでみんなを明るく元気に、そしてこの事業を通じてマスクの役割や重要性を伝える機会にさせていただきました。定例会ではマスクでスマイル!!としてメンバーにも参加していただき、体験していただきました。

少年少女サマースクールの代替として開催しました。

【9 月度定例会】

テーマ:LD道場 『翔んで岸和田～ポンポン山から見た景色～』

日 時:9月13日(日)7:30～18:30

場所: ボンボン山

例会担当: 人財育成委員会 委員長 舟岡 悠

出席者: 新型コロナウイルスの影響から十分な下見が行えなかったこともあり、当日早朝の雨により安全確保のため開催を中止しました。

事業報告: 新型コロナウイルスの影響から十分な下見が行えなかったこともあり、当日早朝の雨により安全確保のため開催を中止しました。

【10月度定例会】

テーマ: 家族会

日時: 10月25日(日) 10時00分～14時00分

場所: 北阪園

例会担当: 委員長 澁谷 和則

出席者: 現役メンバー26名 メンバー家族28名

事業報告: メンバー家族同士の交流を、みかん狩りやそれに関連したゲームなどを通じて深める事業を開催した。

【11月度定例会】

テーマ: 第13回岸和田版青経塾時代の波を乗り越えろ！～コロナで影響を受けない企業の共通点～

日時: 2020年11月25日(水) 19:00～21:30

場所: 南海浪切ホール特別会議室

例会担当: 担当副理事長 泉本真宏

地域交流委員会委員長 反甫 旭

出席者: 現役メンバー31名・仮入会メンバー2名・入会候補者4名・一般参加者34名

事業報告:松下政経塾を卒業された杉本哲也氏を講師としてお招きし、時代の波を乗り越えろ!～コロナで影響を受けない企業の共通点～をテーマにご講演をいただきました。企業理念や社員とその家族を大切にすることなどをわかりやすくご説明いただきました。

【11月度PR事業】

テーマ:岸和田クエストWALK

日 時:11月22日(日) 11:00-16:00 岸和田クエストWALK
19:00-19:30 シークレット花火

場所:岸和田市アクアパーク、久米田池

例会担当: 社会開発委員会 委員長 原 智春

出席者: 現役メンバー36名 岸和田市内外の200組

事業報告:アクアパークを舞台とし、冒険型のゲームの中で岸和田の名産や産業について学ぶことができる事業を開催しました。また、医療従事者の方への感謝や新型コロナウイルス感染症の早期終息を願い、シークレット花火を打ち上げました。

【12月度定例会】

テーマ:卒業式

日 時:12月17日(土)19時00分～21時00分

場所: 岸和田グランドホール 6階

例会担当: 委員長 澁谷 和則

出席者: 現役メンバー33名 リモート参加2名

事業報告: 岸和田青年会議所の為に尽力してこられた卒業生のご活躍・功績を称え、最後の別れを惜しむとともに、卒業生の熱い思いや前向きな姿勢を引継ぎ、今後の岸和田青年会議所の活動に活かすことを目的に開催した。新型感染症の影響で日程、規模などは大幅に変更して開催した。

【献血活動】

日時: 7月15日(水) 12月16日(水)

場所: 南海岸和田駅

事業報告: 岸和田駅にて献血活動を行いました。

【#きしわだおうち飯】

岸和田市内のテイクアウトできる飲食店の情報を共有する取組を、フェイスブックグループとInstagramを中心に展開しました。フェイスブックグループには約1900名が登録しテイクアウト情報が共有されました。また、『#きしわだおうち飯 マップ』には140件の店舗を掲載しました。Instagramには延べ1500件以上の投稿が寄せられました。

【マスク、防護服の寄付】

防護服を購入し、岸和田市の医療機関等に寄付しました。また、南海シャフト株式会社代表取締役社長 池永 隆昭 様よりマスク（20,000枚）をご寄付いただき、その内10,000枚を岸和田市に、残りを岸和田市民間保育協議会に寄付しました。

事業報告書附属明細書

公益社団法人 岸和田青年会議所

平成 2 年 1 月 1 日から平成 2 年 12 月 31 日まで

・記載事項なし